

# おかげの

# 107号

真宗大谷派  
高德寺通信

2023年新年号



住職からの年始状

謹迎新年

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

おかげさし  
ほんとの  
ようが  
おかげさし

近田昭夫のしよば



2023

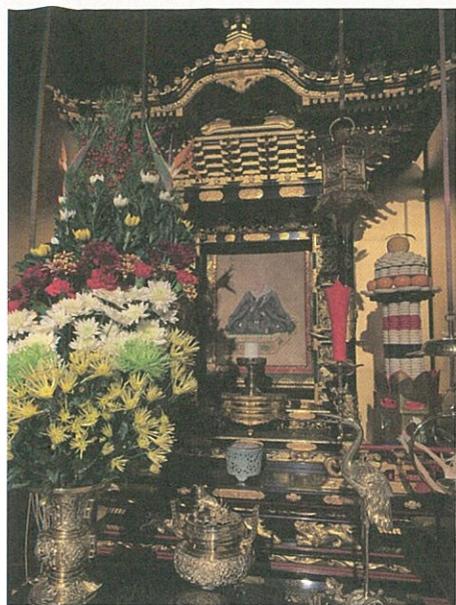
本年も宜しく願っています。

今年より巻頭にて新年のご挨拶を  
させて頂くことにいたしました。右ペー  
ジの「年始状」や「謹迎新年」とい  
う文字をご覧になって、「あれ？」と  
思われた方もいらっしゃると思います。  
「年賀状」、「謹賀新年」ではないのか  
と…。年賀状などに使われる「賀  
と」の字には「喜ぶ祝うこと」とか「こ  
とほぐ」といった意味があります。  
ちなみに「ことほぐ」は「寿ぐ」と書き、  
言葉で祝福する、喜ぶを言う、祝  
いの言葉を述べるといった意味があり  
語源は「言祝く」。現在でも「言祝  
ぐ」と書くことがあるそうです。言  
葉にして祝うから年賀状なんです。ね。  
巻頭にて新年のご挨拶をさせて  
頂くにあたり、この「おかげさん」を

お読みくださっている方は、例えば大切な人  
を亡くされた方や、被災されたり事故に  
遭われた方、闘病中の方など、いろいろな  
状況を生きておられる…。と思いました。  
ですからどんな状況の方に対しても新しい  
年を迎え、新しい年が始まる最初のご  
挨拶をさせて頂くという意味で「賀」の字  
を入れない「年始状」にいたしました。とし  
てこの年始状を白黒にしてみました。何だ  
か分かりなくなる…。ということでは、なんと初  
のカラーバージョン（ついでに写真もカラーです）  
で発行させて頂きます。今後とも宜  
しくお願いたします。

追伸：…いろいろと考えまして、私も「年  
賀状じまい」に向けて舵を切って参ろうと  
思っておりますが、年賀状のやりとりを今後  
もお考えの方は、「やりとり続行希望」の旨  
をお伝えして頂きたく存じます。

合掌



# 報恩講ほうおんこう 報告

◆ 宗祖・親鸞聖人のご命日(10月)を縁として集う仏事を報恩講と云います。

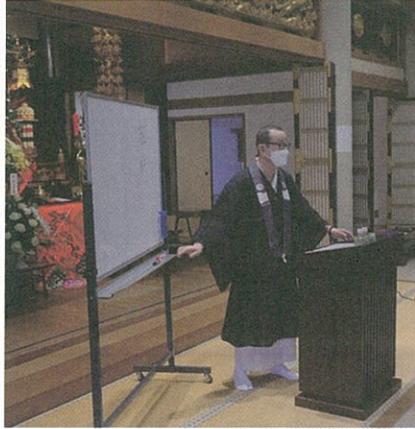
2022年10月22日(土) 嚴修じんしゅう

去る10月22日(土)、秋らしいお天気の中、報恩講をお勤めいたしました。今年は今人数の上限を定めて一般の方にお参り頂き、他の寺院のご任職(副任職)にもご参勤して頂くことが出来ました。また法話のご講師には、長男・了吾がお世話になっております。九州大谷短期大学学長の三明智彰みはるとしあき先生にご出講頂きまして、「呼び覚まし目覚めさせる光」のただ念仏、という題でお話してくださいました。新型コロナウイルスの影響で「内勤め」をして来たこともあり、今回は有縁の方々とお勤め出来ましたこと、本当に有ること難しのおかげさんだと思っております。

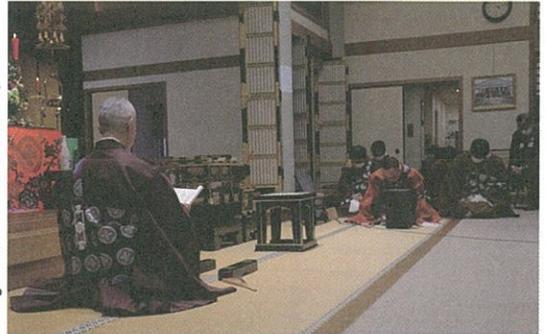
# スナップ



◆法話のご講師の三明先生。  
やさしい口調と分かりやすい表現で語られるお話しは、時として迫力があり、聞いている者に響き渡ります…。



◆法要の様様。  
久々に本堂内に  
大きなお念仏の音が響き渡った。



◆御俗姓御文拝読



↑ 釋了吾が  
金役を勤め  
ました。

◆最後にご参詣のた  
りお焼香…。

入り頂き法話を  
ご聴聞ください。

2022年の動画にお

いとうところがあ  
りますのでそこか  
ら

トップページに



高德寺ホーム  
ページのQRコ  
ードです。

しゃく　りょうじ

# 釋了吾の

## 八女日記

### その10



皆さんこんにちは。この間まで暑い日々が続いて  
いましたが、すっかり秋らしくなりました。最近  
春と秋が短いなんて言われることが多いですが、  
八女では秋らしい氣候がこのところ続いていま  
す。前号の時には田んぼが稲穂で埋め尽  
されていましたが、すべて刈り取りも終わり、今  
では刈り取り後にまだ生えてくる茎が青々と  
田んぼを色づかせています。台風も八女のちよ  
うど上を中央部分が通過したようで、被害  
は少なかったです。八女と言いますか、福岡県  
では何種類かのお米を生産しているようでよ  
く私がスーパーで買うのは「夢つくし」というお米

です。コシヒカリなどの系列のようで、光沢  
があり、柔らかい食感と控えめな粘りが  
特徴だそうです。この時期は新米が出  
ますから、おいしいので飛んで買いに行きま  
す。先日、えらく安い新米があったので  
喜んでいたので、ある時ふと袋を見  
てみると「01年産／22年精米」と書か  
れており、20年物の古米を食べていた  
ことがありました。(笑)でも味音痴なので  
炊飯器がへたっているのか、途中まで氣  
づかなかったのですか…

前回は100号ということで、大層氣合いの  
入った一冊になっておりましたね。夜中に何  
頁もの校正依頼が来た時は、「ああ、よく  
頑張って書いたものだなあ」という称讚  
と、「燃え尽きないかなあ」という心配と、「  
もう寝るんだけどなあ」という愚痴をい  
るべんに抱いたものです。(笑)有り難いこと  
だなと思つて校正させていただきましたが  
「おかげさん」の歴史が詰まった100号で、私  
も知らない号がいっぱいあって、大変楽し  
く読ませていただきました。幻になった号  
があるそうで、ぜひ掘り起こしていただき

たいものです。ところで、何故100号だけ表紙の号数が「百号」と漢字だったのでしょうか？2頁の発行記念の文章は「100号」なのに…真意や如何に！

さて、去る10月22日(土)に、高德寺では29年以來となるご門徒さんも交えての報恩講を勤めることができました。東京五組のお寺の住職さんにもお参りをいただきまして、人数は制限しながらもしっかりお勤めができましたこと、嬉しく思います。また、法話のご講師には、私が九州の大谷短期大学でお世話になった、学長の三明智彰先生に来ていただきまして、「呼び醒まし目覚めさせる光」をただ念仏という題でお話しくださいました。大変わかりやすく、また身振り手振りを交えながらのお話しに、笑いあり涙きありの聴衆で本当に有り難いなあと感じたことでした。今年はコロナ対策の為、人数を制限して厳修いたしました。来年はもっと沢山の方にお参りいただけるようになればな…と思います。またお寺でお会いいたしましょう。

コロナと言えは、オミクロン波なるものが来ておるぞうで、八女も以前よりは緊張度が高くなっているように思われます。もう足かけ3年になろうとしていますが、出口はいったいどこにあるのか、大変頼りない毎日を過ごしています。皆さんの周りではどうでしょうか。

コロナだけではありません。色々な病気や事故、世界情勢や人間関係だつてぞうですが、頼りになるものはこの世には果たしてあるのか…お坊さんをしながら、お葬式に向かう車の中でふと思ふことがあります。「ただ念仏して、彌陀にたすけられまいらすべし」(數異抄)という、法然上人の教えをいただいた、親鸞聖人は、本当に頼りになるものを南無阿彌陀仏・極樂浄土にいただかれた、逆に言うならば、この世の身には頼りになるものはないのだと見いだされた。その浄土の教えを、この頼りない世の中で、これからも聞かせていただきたいものです。

ただ念仏、南無阿彌陀仏。  
最後に近況ですが、近くのスーパーでついに鶏胸肉が10円値上げされてしまい、10名48円から58円になってしまいました！悲しいです。ただ、アメリカに行っている友達に聞きましたら、10名で200円くらいなので、隣の芝生が青くなくて、ちょっと慰められています。(どちらにしろ高いのですが…)安くおいしいものが手に入る有り難さを噛みしめながら、今日も買い物に行つて来ます。皆さん、おすすめの節約術がありましたら教えてください。(笑) 合掌 (つづく)

※代筆 住職

# 2023年 修正会

しゅ しょう え

1月1日 10時より

本堂でお勤めいたします 

修正会 は一年で一番最初のお参りです。

どなたでも参詣さんげいできます。

- ◆ マスクの着用をお願いいたします。
- ◆ 新型コロナやインフルエンザなどの状況によっては参詣(本堂内の)をお断りして内勤めうちづと(寺の着だけのお勤め)に変更させて頂く場合もあります。

※参詣をご予定の方は事前にお問い合わせください。HPでもお伝えします。

---

# 寺子屋の時間

△ ※参加費 お一人様 500円/回 △

月に一回、お寺に集って仏法を味わったり、おしゃべりをしたり…。

コロナで開催出来たいいことがありましたので、仕切り直して毎回完結するよくな内容にしてみたいと思っております。

14:00～16:00 (MAX 17:00) 出入り自由です。

どなたでもご参加頂けます。

P.11の年間行事で日にちをご確認ください。

※ やむを得ず休会とする場合がありますので、寺のホームページをご確認又は寺にお問い合わせください。

# お寺de仏具を 磨いてみませんか♪

『お磨きの会』(年4回/どなたでも参加OK)

2023年は 3/12(日) 7/2(日) 9/10(日) 12/10(日)

◆ 14:00から本堂にて。エプロンご持参ください。  
ご参加をお待ちしております!

カンパ

神野くららさん  
菅原徳子さん  
鈴木三枝子さん  
匿名希望さん

若林聖紀さん  
金山徳喜さん  
大槻宏子さん  
児玉金之助さん

御礼

Arigatou Gozaimasu!!

(いただいた順です)

報恩講  
ご協力御礼

今年もお隣の源通寺様の  
ご住職 並びに 副住職 さんにお手伝い  
を頂きました。有り難うございましたm( )m!

2023 ねん

# 高德寺年中行事

10月

- ◆ 報恩講 (10月21日(土))  
※詳細は寺報・HPでお知らせいたします。
- ◆ 寺子屋の時間 (10月7日(土))

9月

- ◆ おみぎきの会 (9月10日(日))
- ◆ 秋彼岸会 (9月20日～26日)  
9月23日(秋分の日)の11:30より本堂で彼岸会の法要があります。  
※寺子屋の時間はお休みします。
- ◆ GOENZ LIVE ♪  
9月3日(日) ※詳細未定  
高德寺新館証念ホールB1

8月

- ◆ 寺子屋の時間 (8月26日(土))

7月

- ◆ おみぎきの会 (7月2日(日))
- ◆ 盂蘭盆会 (7月13日～16日)  
※新盆法要は日程を調整させていただきますので寺へご連絡してください。
- ※寺子屋の時間はお休みします。

11月

- ◆ 寺子屋の時間 (11月25日(土))

12月

- ◆ おみぎきの会 (12月10日(日))
- ◆ 寺子屋の時間 (12月16日(土))

6月

- ◆ 寺子屋の時間 (6月17日(土))

1月

- ◆ 修正会 (1月1日)  
10:00より本堂で勤劫封。  
しゅうしゅうえ
- ◆ 寺子屋の時間 (1月28日(土)) ※参嘆  
お一人500円  
※毎回14:00～17:00です。

2月

- ◆ 寺子屋の時間 (2月18日(土))

3月

- ◆ おみぎきの会 (3月12日(日))
- ◆ 春彼岸会 (3月18日～24日)  
3月21日(春分の日)の11:30より本堂で永代経の法要があります。
- ◆ 寺子屋の時間 (3月4日(土))

4月

- ◆ 親鸞聖人御誕生850年  
立教開宗800年慶讃法要  
東京五組団体参拝 & (京都・本山)  
高德寺旅行会 (彦根・長浜の  
旅)  
4月21日(金)～23日(日)
- ◆ 寺子屋の時間 (4月8日(土))

5月

- ◆ 寺子屋の時間 (5月13日(土))



思えば年賀状は、小学校低学年の頃から毎年欠かさずに書いて（出して）来たので、もう50年以上続けていることになる。一時期写真を使ったこともあったが、ほとんどが手描きの絵と文字で、宛先・宛名も手書きを通してきた。新型コロナが流行したこの3年間でぜんぜん会えない人に、「今年こそ会いたいね」とかお元氣ですか？」などと毎回同じことを書き添えて出すことに、何かもやもやしたものを感じていたし、SNS（メールやライン）での挨拶を頂くことも増えて来た…。そのことを門徒さんに話したり、その方もいろいろと思うところがあり、年賀状じまいに動き出しておられるとのこと。私も動き出してみようと思う。今回新年号に年賀状（年始状）にしてみました。載せることを提案して頂き、実行に移してみました。101号からどうのも氣持ちが良い。ちなみに釋了吾の疑問…「どうして100号だけ『百』と漢字だったの？ 101号は『百一』に『一』を省略して『百』と漢字だったの？」

okagesan 101

平野修氏の言葉

呼び覚まされる  
 という意味が  
 親鸞聖人にとって  
 「信」の意味である

《表紙の絵》  
 獅子（玉獅子香炉・唐物）

発行日 2022.12.18  
 発行 真宗大谷派 高德寺  
 編集 住職 新井 義雄 (法名: 釋義祐)

〒164-0002 東京都中野区上高田1-2-9  
 ☎ 03-3368-6947  
 FAX 03-3362-8019

はカラーでお届け、釋義祐